

# 令和5年度 オレンジガーデニングプロジェクトinさやま 参加団体アンケート

	施設名・団体名等	参加の種類	主な活動場所	参加人数	実施した内容	効果や感想、参加者からの声
1	特別養護老人ホーム オリーブ	団体	施設外駐車場、施設内食堂・リビング	多数	専用ロゴを掲示し、マリーゴールドを育てた。アルツハイマー月間に向けてオレンジ色の造花や壁画を制作し、施設内に飾った。プロジェクトや実施内容を施設の広報誌で発信した。	入居者や利用者が目的を持ってレク活動として取り組むことができた。 事業や部署を超えて、同じ目的で協力することができた。マリーゴールドが思っていたものより背が伸びてしまい、管理が大変だった。 プランターに種を蒔いたが、夏の暑い時期でマリーゴールドの水やりが大変だったので、地植えにすれば良かった。 コロナのクラスターが発生し、思ったように制作活動が進められなかった。
2	グループホームハピネス狭山	団体	5階、ベランダ	3名	堆肥、種まき、水やり	・気温が高く、水やりの時間を配慮しました。 ・地域の方々と同じ取り組みが行えて、地域の中で暮らしているという事を再度、認識できました。 ・種をまき、芽が出て、枝になりという過程を入居者の方が日々、リビングから眺めたり、ベランダに出て近くで見たりと楽しまれていました。
3	デイホームわ〜くわ〜く狭山	団体	施設前の沿道の植栽およびプランター	22名	種まき・育苗・定植・水やり・肥料・花がらつみ	活動の趣旨を利用者様に説明して育てました。 参加する利用者様もほとんどが認知症のある方です。活動することで元気に生き生きされていたと思います。 道を行く方にも、活動のさなかに花壇をほめられたりすることがあり、利用者様の励みになると思います。
4	入間川・入間川東地域包括支援センター	個人、団体	石心会さやま地域ケアセンター	6+α名	敷地内でマリーゴールドを栽培し、ケアセンター職員や近所の住民の方々にプロジェクトの趣旨を説明した。 プロジェクトに興味を持っていただいた地域住民の方々に、マリーゴールドの種や苗をお配りし、活動の参加・協力を依頼した。	マリーゴールドの水やりをしていると、ケアセンターの職員や地域の方々に興味をもって声掛けいただくことが多かった。気軽に声掛けいただき、活動を知ってもらえるきっかけづくりにはなったと思う。 しかし、どちらかというとマリーゴールドの栽培に比重がいったようにも思う。
5	富士見・中央地域包括支援センター	個人、団体 ※アンケートについては個人で参加いただいた方からの回答を掲載しています。	(1) 自宅一階玄関前道路に面した庭 (2) 自宅四階スカイヤード (3) 通所型サービスでお世話になっている事業所入り口の庭	1名	包括様からお預かりした種を不慣れな手つきで蒔き育苗に精を出しました。イメージしていた小鉢タイプと違い、慌てて主としてプランターで対応。一部を7号鉢以上の鉢植としました。ご覧いただいた方も(通りすがりの方も含め)「キレイですね」のひと言で一安心しました。	お時間のある方とは、キャンペーンの素晴らしさを共有したりもしました。しゃがみこんで専用ロゴをジッと読んでいる方もられました。日当たりを好むことを実感いたしましたので、もし次の機会も挑戦させていただいたらスカイヤードで充分開花させ、オレンジ色を満杯にしてから一階に展開したいと思っております。ドライブ中あちこちでオレンジ色を拝見いたしました。眼の保養、心の安らぎをいただきありがとうございました。

# 令和5年度 オレンジガーデニングプロジェクトinさやま 参加団体アンケート

	施設名・団体名等	参加の種類	主な活動場所	参加人数	実施した内容	効果や感想、参加者からの声
6	奥富地域支え合いネットワーク会議	団体	奥富公民館	15名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポート養成講座の参加</li> <li>・認知症のおはなし(認知症と高齢による物忘れの違い予防)を高齢者にむけて開催</li> <li>・地域の方や施設へオレンジガーデニングプロジェクトの取り組みの説明と参加の呼びかけをした。(小学生の通学路などに植えてもらう。)</li> <li>・マリーゴールドを育てて公共施設・地域の方などに届ける。(苗やプランター・合計4000株を配布)</li> <li>・学童の花壇と一緒に花を植えながら認知症について話す。</li> <li>・マリーゴールドマップを作成し、地域の方にオレンジガーデニングプロジェクトの周知を試みる。自治会の回覧にのせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症と物忘れについて、学ぶことが出来てよかった。</li> <li>・これをきっかけに家族で認知症について話すことが出来た。</li> <li>・地域で積極的に参加することができた。4000株の苗を地域に配布した。</li> <li>・認知症予防のひとつとして活動している「百歳体操」の良さを更に再認識できた。</li> <li>・これからも、体操や通うことのできる場所を大事にしたいとの声があった。</li> <li>・花を元気に咲かせるための害虫駆除に手間と費用がかかった。市にも理解してほしい。</li> <li>・市から配布されたマリーゴールドの花は想像と違った。不評。</li> <li>・認知症の方が地域で暮らせるために、介護保険課ではどんな取り組みをしているのか不明。認知症の家族や本人への取り組みを知りたい。(プロジェクトPRチラシに分かり易く明記して欲しかった)</li> </ul>
7	あさひ病院	団体(医療法人尚寿会として参加)	あさひ病院と大生病院の間の中庭 あさひ病院入口近く 大生病院入口 大生病院通所リハビリテーションセンターの外 つむぎサービス付き高齢者向け住宅わが家 老人保健施設愛の庭	15名くらい	マリーゴールドの種を蒔き、育てた。なかなか咲かず、10月になってから咲き始めたところもあった。あさひ病院デイケアでは苗を購入しフェルトで作った花などを合わせて装飾した。HPのブログにもあげた。	背丈が高くなり、立たせるのが大変でストローや棒で補強するなどの工夫が必要でした。また、6月に種を蒔いたところが多く、つむぎでは10月入って最初の花が咲いた等、パネル展の写真には間に合わないところが多かったです。花の種類や特性を把握するのが難しいですね。育ててみないと分からないというか。
8	生活協同組合 コープみらい 埼玉西南ブロック委員会	団体	コーププラザ所沢みらいひろば(入間高倉の家・武蔵藤沢・所沢吾妻・北秋津・飯能緑町)	約90名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市からいただいた花の種をみらいひろばで配布、育てた、写真提供</li> <li>・市役所内展示用の装飾となるオレンジの花飾り作り</li> <li>・認知症予防講座「いつまでも自分らしく生きるために～これからのくらしや介護について学びましょう～」を実施</li> <li>・取り組み内容をSNS、ブロックニュース、店舗、ラジオ(入間市)などで広く発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協力してオレンジの花飾りを作成したり、花を育てたりすることで、プロジェクトについての話題が広がった。心を込めて作ったものが市役所の展示コーナーに綺麗に飾られ、嬉しかった。</li> <li>・ブロックとつながりのある団体にもプロジェクトに賛同してもらい、参加の輪を広げることができた。</li> <li>・プロジェクトに関わる中で、オレンジ色の花が咲いていると気になるようになり、認知症啓発について考えるきっかけになっていた。</li> </ul>
9	JALいるま野入曾支店運営委員会	団体	支店および委員個人宅	34名	支店および委員自宅にてマリーゴールドの種子をまき、オレンジガーデニングプロジェクトの趣旨をご理解いただきました。	今年の夏は暑さが厳しく、発芽しない種が出てしまい心配しましたが、何とか花を咲かせることができました。
10	JALいるま野堀兼支店運営委員会	団体	支店運営委員の自宅等	50名	自宅庭先等の外部から見やすい場所にマリーゴールド栽培	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症について改めて考えるきっかけとなりました。</li> <li>・狭山市が取り組んでいる認知症に対する活動を知ることができました。</li> <li>・認知症について、市民で取り組んでいるという共感が得られた。</li> <li>・専用ロゴが可愛い。</li> </ul>

# 令和5年度 オレンジガーデニングプロジェクトinさやま 参加団体アンケート

	施設名・団体名等	参加の種類	主な活動場所	参加人数	実施した内容	効果や感想、参加者からの声
11	JALいるま野狭山西支店	団体	JALいるま野狭山西支店駐車場他	74名	オレンジガーデニングプロジェクト周知のポスター掲示。“オレンジ”を基調とした“マリーゴールド”のお花をプランターに植え、一面をオレンジ色に統一しました。	来店者の方々もオレンジ色が認知症にやさしい街を作るカラーということを知らない方も多く地域貢献の良いPRが出来たと思われます。 併せて11月下旬に「認知症サポーター養成講座」の実施も決定し、今以上に認知症への理解を増やしたいと考えております。
12	明治安田生命 狭山営業所	団体	明治安田生命 狭山営業所 拠点内	24名	色画用紙でマリーゴールドの花を営業所の全員で作成し拠点内3階の壁面一面に飾り付けました。営業所で実施するイベントの際にご来店いただいたお客さまにオレンジガーデニングプロジェクトinさやまの内容を案内して周知活動をしています。	営業職員全員で色画用紙でマリーゴールドを作成することで、職員全員がオレンジガーデニングプロジェクトの活動内容がよく理解できたと思います。当営業所3階にて毎月イベントやセミナーを開催していますので、ご来店いただいたお客さまから一面のマリーゴールドを見られて「オレンジ色のマリーゴールドの花が際立って室内がとても明るく綺麗ですね」とのお言葉をいただいています。その際もオレンジガーデニングプロジェクトの活動内容を説明させていただいていますので、一人でも多くの方にプロジェクトを知っていただき、ご理解いただければと思い活動しています。
13	第一生命保険(株)狭山台営業オフィス	団体	狭山台営業オフィス敷地内	25名	オフィス敷地内でマリーゴールドを育てた。また、オフィスイベントの際にイベント参加のお客さまへ苗と一緒にオレンジガーデニングプロジェクトのチラシをお渡した。	・オフィスの正面入り口付近で育てているので、成長の過程が見られてよかった。 ・近所の方も水やりをしてくれたり、棒を立ててくれたりと、オフィスの仲間以外の交流ができた。 ・イベント時に苗をお持ち帰りいただいたお客さまから「咲いたよ」とうれしい声を聞いたり、残念ながら「咲かなかったよ」などの連絡が来たりと、交流ができた。
14	菅原一丁目自治会 菅一ガーデン花の会	団体	入間川河川敷 昭和橋上流	13名	種蒔き、水やり、除草、花がらつみ	・背が高くなり風で倒れることが多かった。種蒔きの深さを考慮する必要があると思われる。 ・背の低い品種を植えることが良いと思われる。
15	柏原8区自治会	団体	川越狭山自転車道線 東側(狭山大橋側桜並木開始点付近)	20名程度	専用のロゴを掲示して、マリーゴールド(オレンジ色)の花を育てた。	川越狭山自転車道線から良く見える場所へまとめて植えたので、散歩等をする人たちへもアピールできたと思う
16	西口花壇の会	団体	狭山市駅西口のロータリーの所で活動しています。	31名	・頂いたマリーゴールドの種を花壇の一部にまき散水、除草をしながら成長を見守りました。最後に種の採種をしました。 ・成長の記録を花壇の会の活動記録として会員の皆さんに発信しました。	・認知症の啓蒙運動で市内の皆さんでマリーゴールドを育てたのは良い機会だったと思います。ただ マリーゴールドの種類を考慮したら(当初のアフリカントールのみでなく 違う種類もありました。この夏の酷暑はさすが もう少し背丈の低いフレンチ・マリーゴールド?みたいなのにしたら良かったかなあと ・また市役所のロビーでパネル展を開催されたのも良かったと思います。 長い期間の見守りと企画 ありがとうございます。

# 令和5年度 オレンジガーデニングプロジェクトinさやま 参加団体アンケート

	施設名・団体名等	参加の種類	主な活動場所	参加人数	実施した内容	効果や感想、参加者からの声
17	工房 夢来夢来	団体	狭山元気プラザ内 工房夢来夢来	約10名	日頃のものづくり活動を活かし、市民の方々から寄付いただいた布、毛糸等を使用し花づくりにチャレンジしました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正味1週間のパネル展示では短かったように感じます、市役所以外の公共の場でも展示をし、もっと多くの方々に見てもらう機会があればと思います。</li> <li>・もう少し飾り方を工夫があっても良かったかなと思います。</li> <li>・認知症について、それぞれの経験談などを話すきっかけとなった。</li> </ul>
18	西武文理大学 看護学部	団体	西武文理大学1号館および2号館校舎内外 有志参加者の自宅	25名	6月にいただいたマリーゴールドの種をまき、それぞれの場所で花を育てた。 適宜、状況報告をしてもらい、最後に介護保険課に写真等を提供した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・残念ながら枯れてしまったまま今後を見守っているところです。写真を提供できずすみません。</li> <li>・おかげさまで生活に張りりはできました。ありがとうございました。</li> <li>・一緒にマリーゴールドを育ててくださり、どれだけ救われたかわかりません。</li> <li>・花が咲かなかったことはたいへん残念ですが、そのプロセスを大事にしたいと思っています。</li> <li>・初めに小さい芽が出た時に虫に食べられてしまったのですが、頑張って育ったものもあり、花が咲きました！</li> <li>・自分では世話ができないので、祖母に協力してもらいました（複数の学生より）。</li> <li>・頑張って育てたんだけど、暑さにやられて枯れてしまいました・・・（多数の方からの声）</li> <li>・マリーゴールドを育ててみて、植物は、生育環境や天候にも大きく左右されるのだと改めて感じることができました。この体験から、何事もあきらめずチャレンジしていくことの大切さやこのプロジェクトに協力してくれた皆さんの思いや努力に感謝したいと思っています。</li> <li>最後に・・・認知症の理解者を増やすための普及啓発活動としてこの取り組みを始めましたが、マリーゴールドの花を育てることに集中してしまった感がありました。今年新たにチャレンジした取り組みでもあるので、次年度も無理せず、自分たちのできる範囲で少しずつ狭山市との連携を深めていければと考えています。</li> </ul>
19	中央公民館	団体			チラシの配架の協力	チラシの配架について、特に反応はなかったが、こういう企画をきっかけに、認知症について、市民の理解がより深まることは、良いことだと思うので、今後も継続して協力していけたらと思う。

上記の団体や個人の方以外からも、多くの参加をいただきました。プロジェクトを盛り上げていただきありがとうございました。